

愛知県高齢者生活協同組合

2025年

たより**3 月****第240号**

<発行>愛知県高齢者生活協同組合・本部事務局

〒460-0021 名古屋市中区平和2-2-36

電 話 052-331-4853 FAX 052-331-2735

ホームページ <https://aichiko.com/>

●もくじ●

2024年度代表者会議・・・・・・・・・・1

岡崎/守山・・・・・・・・・・2~3

豊田/一宮・・・・・・・・・・4~5

春日井/たまり場BunBun・・・・・・6~7

高齢協いきいきウォーキング/贈呈車両・・8

**2024年度代表者会議
開催される！！**

今年には岡崎北部地域交流センターなごみ
んでの開催となり、冒頭、加藤理事長から
は積極的な姿勢で参加するよう挨拶があり
ました。

開会宣言に続いて、岩田専務理事より基
調提起がされ、・法令順守・人材不足・協
同について改めて見つめなおす時期に来て
いるとの強い思いを伝えられました。

次に、各事業所の代表から現状報告及び
次年度にかける思いが、発表されました。

◎守山あまこだ (高須 さん)

デイの継続を判断する岐路に立っていま
す。みんなと十分に話し合って決めます。

◎春日井ぬくもり (辻 さん)

三月からデイサービスを始めます。昨年
の四月から休止していましたが新体制で再
挑戦です。

◎一宮まつたり (神野 さん)

悲願の訪問介護開始に向けて粉骨砕身、
廻りを巻き込んで進めております。次年度
には開始報告をさせて
いただくつもりです。

◎岡崎かけはし

(門間 さん)

利用者さまに育てら
れ少しずつ成長してい
ます。充実した施設に
なりつつあります今後



は更にご期待ください。

◎事務局 (梅田 さん)

体制整備を進めております。頼られる事
務局を目指しますので、合わせて皆様のご
協力をよろしくお願いします。

◎ケアセンターほみ (岡田副理事)

豊田市の介護事業所指導について、経緯
と現状を報告されました。

厳しい状況が続く中、現状打破を目指す
報告や新たな思いがこめられる報告がされ
ました。まさに協同労働の力強さが試され
る日々が続く事となります。今後の発展に
十分な期待を寄せていただき、見守り、時
には叱咤激励を賜りますよう、よろしくお
願いいたします。

講義 「労務管理について」

講師 社会保険労務士 道下 直人 様

日頃、何気なく勤務報告をしています
が、この働き方は報告はルール乗っ取っ
ている?と普段は気には止めているもの
の、調べたりし
ないのが労務管
理です。今回の
講義では大変わ
かりやすく丁寧
にご説明して頂
き、みんなも納
得の表情でした。





テイのみなさんが作った
お雛様も一緒に
飾りました

今年も離れに雛人形を飾りました。テイの利用者さんやカフェにきた方々に見学してもらいました。皆さんとても感動されていました！



かけはしニュース

2025
3月号



1ヶ月ぶりの歌謡ショーでした。今回はウクレレ奏者の方も来てくださいました。おなじみのマジックもあり、大盛り上がりでした。

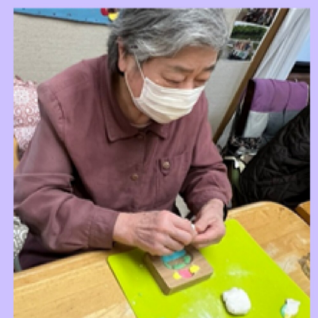


恵方巻づくり



@KAKEHASHIOKAZAKI

梅のお花見



おこしもの作り

テイでは2月は節分・歌謡ショー、3月はひな祭り・梅のお花見・おこしもの作りと楽しいイベントでいっぱいです。カフェも毎月開催中、今年も賑やかな1年になりそうです！



守山あまこだ



デイサービスえのきの家から報告

3月12日(水) えのきの家地域交流室において運営推進会議を行いました。

運営推進会議は、地域密着型デイサービス事業所のサービスの質を確保することを目的とした会議で、当デイサービスでは6か月に一回以上の開催が義務付けられています。

当日は、利用者ご家族、地域包括支援センター職員にご参加いただき、事業所の活動報告や意見聴取等を行いました。また、会議終了後はデイサービスが定休日の為、利用者のいない状態でのデイサービス施設をありのままにご覧いただこうとミニ見学ツアーを開催しました。

地域に開かれたデイサービスを運営するための課題はまだまだ沢山ありますが、このような会議を通して貴重なご意見をいただき、よりよいデイサービスを目指していきたいと思っています。

デイサービスえのきの家 赤澤 洋昭



10月の運営会議の様子



職場に感謝

新年度が始まるこの時期、環境がガラリと変わる方も多いのではないのでしょうか。

私は縁あって2013年よりあまこだ事務補助としてお世話になっています。入社後に結婚出産を経験し一児の母となりました。その娘も現在8歳になり4月から小学校3年生になります。

～学校に行けない子どもをもつということ～

私はわが子の登校拒否を経験。小学校1年生の3学期が始まった頃、あるときから突然教室に入れなくなりました。ここから半年保健室登校が続きます。毎朝登校に付き添い、2時間3時間保健室で過ごしお迎えに行く生活。もちろん定時での仕事はできなくなりました。遅く出勤して早く退勤。本当にわがままな勤務です。仕事を辞めて子どもと向き合うべきか、先が見えない不安に親もだんだんと追い込まれてしまいます。そんな時あまこだのみなさんは言ってくれました。「今は子育てを優先してやればいい」その言葉に私はどれだけ救われたか。「今は辛いかもしれないけど子供の時期なんてあっという間だから」「手伝えることがあればやるよ」みなさんの優しい言葉にとっても助けられました。出勤日数が減ったことでみなさんに負担がかかったこともあったと思います。子供が学校に行けないときには職場で受け入れてもらったこともあります。ここまで子育てに理解ある職場は少ないと思います。私は恵まれている。それだけで心が軽くなりました。今でも思い出すと涙が出そうになります。

同じ悩みを抱える方へ私はこれだけは言いたいです。子育てに悩んでいても仕事だけは辞めないでください。経済的負担はさらに自分を追い詰めます。子どもから離れる時間も大事です。わが子は2年生になり6月ごろから元気に通えるようになりました。

この職場でなかったら、私はすぐに職を手放していたと思います。ずっと居たいと思える職場。これがあまこだの良さです。自慢の事業所。私はこの環境をずっと守り続けたいです。

あまこだ事務 鷺尾 久美子



108号 2025年3月1日

発行 愛知県高齢者生活協同組合

ケアセンターほみ

豊田市保見ヶ丘5-1 FOXTOWN 1階

電話 0565-43-3006



避難訓練



地域支援



訪問介護

去年の8月には自転車事故で頸髄損傷及びびまん性軸索損傷による両上下肢機能全廃となった男性の利用者様を受け入れました。月曜日から日曜日まで1日3回の訪問介護のサービスを提供していましたが、彼には妻と小さな子供がいたため母国に帰国することになり、2月まで訪問介護のヘルパーが助けていました。今までご利用ありがとうございました。母国ブラジルでもお元気でお過ごしください。



今月退所される子どもたち



〇〇Ｙ〇くん



Ｓ〇Ｅ〇くん

今月入所された新しい子



Ｆ〇Ｅ〇ちゃん

4月から毎日来ることになる



平井 重衣さん

<児童ディほほえみ>

高齢者生協ケアセンターほみ

高齢者・障がい者（児）のホームヘルパ、ガイドヘルプ、保険外の助け合い活動ご相談を！





今回は、2、3月に行ったイベントを紹介します！



おやつレク

2月はバレンタインということで、チョコペンでおせんべいに絵を描いていただきました。3月はお雛様に見立てたあんまきを作っていただきました。



ミカン収穫

近くの木に手より大きいミカンがなりました！利用者様に獲っていただきました。



豆まき

職員が鬼になって、皆さまに豆代わりのお手玉を投げてもらいました。今年一年も厄払い、福が来るよう一生懸命投げてくださいました。



お出かけ

近くに三重塔のあるお寺があり、皆さままで見に行きました！

ぬくもりたより デイサービスぬくもり、再スタート!!



20日木曜日の利用者はお試し含めて5名が利用。
午後のレクでポイント争いゲームを楽しみました!

昨年四月より休止をしていたデイサービスぬくもりが今年三月より再開できることになりました。再開に向けてを模索して約一年が経過してしまいましたが、ここまでたどり着くことができました。

再開のきっかけは、市内に二ヶ所のクリニックと訪問診療もされながら、地域包括支援センター、デイケア、デイサービス、訪問看護ステーション2ヶ所、訪問介護の事業所を手広く展開されていた法人が、昨年十月に代表である院長の一言で「十二月に閉鎖」することが決まってしまうしました。多数の職員が次の行き先を迫られる中、そこでケアマネージャーをされていた方から「ぬくもりで働きたい」の問い合わせがありました。ぬくもりとしてはケアマネは勿論のこと、デイサービスや訪問介護の職員も募集しており、デイサービスに関しては、「現在休止となっているが再開を考えているので、新

な気持ちで一緒にやってみないか」と呼びかけると、詳しく話が聞きたいということで、説明会を開催し、高齢者生協やぬくもり事業所の紹介をし、意見交換を行いました。閉鎖については職員の皆さんも「なぜ急に?」とまだ戸惑われてみえる中、「協同組合にはそういうことはあり得ない。それぞれの事業所が経営運営に自立して携わっており、トップが倒れても誰かが次を担い続けて行ける所」と伝えました。皆さんそれでも今回のようなことが再び起きることがないよう決断には慎重で、返事をいただくまでには数日待ちましたが、「やっていきたい」と心強い返事をいただくことが出来ました。その後、理事長の面接を経て理事会での承認と、再開に行きつくまでにはひと山ふた山とありましたが、三名のデイ職員(介護福祉士二名、看護師一名)と一名のケアマネ希望者の計四名を採用し、新たなスタートをきることが出来ました。(報告・藤井)

二月一日に入社し、三月のデイサービスリニューアルに向けて、片付け等行いながら、何度もみんなで話し合い、チラシ作成や他事業所への営業活動を行いました。現在は、ほんの数名ですが、新規ご利用者様が利用していただいています。休止前の『温かみのあるデイサービス』を基盤としながら、職員が前職で培ってきた楽しい・笑顔溢れる明るいデイサービスを目指し、一日でも早く多くの利用者様に利用していただけるよう頑張っていきます。



ケアマネとして再スタート!

ぬくもり

ケアマネージャー
白柳 真美

他のメンバーより一足早く一月からお世話になっております。

以前の法人ではデイサービスの介護職員として勤務していましたが、法人閉鎖を好機ととらえケアマネージャーとして入職することを決意し採用していただきました。先輩方のご指導の下精進してまいります。よろしくお願い致します。



正面向かって左から

中村さん、仲川さん、大竹さん

◎気の合う仲間と再スタートができ嬉しく思います。一日も早く多くの利用者様がデイサービスぬくもりに来ていただけるよう一生懸命頑張りたいと思います。(看護師 大竹真弓)

心機一転して頑張ります!!

◎初めての一人からのデイサービスづくりですが、皆さんに支えて頂きながら、以前の法人の仲間と一緒に頑張っていきたいと思えます。宜しくお願い致します。(管理者 中村あやか)

◎以前一緒に頑張ってきた仲間と新しいデイサービスでスタートすることができとても嬉しく思っています。利用者様を沢山増やし楽しいデイサービスをつくっていききたいと思えますのでよろしくお願ひ致します。(生活相談員 仲川通代)

たまり場BunBunたより

春風の心地よい季節となりました。組合員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
たまり場BunBunでは、毎週木曜日午前中、おしゃべりサロンを開設しています。
みなさん、遊びに来てくださいね。

3月6日おとなのひな祭り

少し遅れましたが、おとなのひな祭りを開催しました。

ー昨年たまり場BunBunがオープンしてから、月に一度手芸教室で作ったちりめん細工をつるし雛にしました。

当日はちらし寿司を食べたり、お抹茶をいただいたり、ちりめん細工・折り紙教室を行い、40名以上の方と、とても楽しい時間を過ごすことができました。



4月の予定

	午前 9:30-12:00	午後 13:00-15:00
3日	ゆうき体操	
10日	スマホ教室 健康マージャン	健康マージャン
17日	よろず書	
24日	ちりめん細工	健康マージャン

4月20日はこども地域食堂です！
(11:00-13:30)

健康マージャン



第2・第4木曜日の午後に開催していた麻雀教室が好評につき、第二木曜日の午前も行うことになりました。

麻雀牌と麻雀マットが足りません っ
余っている方がみえたら、ぜひお譲りください！

いきいきウオーキング開催 平和に思いをつめて

二月一九日（水）高齢協いきいきウオーキング（戦争と平和の資料館 ピースあいち見学・モーニングコーヒー会・昼食会）を開催しました。参加者一名、少し寒い日でしたが皆さんと楽しく過ごせました。

その参加者さんのご感想を紹介致します。新しく組合員になって、いきいきウオーキングに参加いただきた西川様は「私は昭和二〇年生まれ、戦争の混乱期に生まれた戦争孤児の様なもの父のおもかげも知らず育てられました。苦勞しましたが大学まで行くことが出来ました。この戦争資料館を見学して辛かった思い出が蘇ってしまいました」と・・・



辛い思いをさせて申し訳ありませんでした。展示には辛い思いの資料がたくさんあります。アメリカ軍のやった事、日本軍がやった事がそのまま展示されています。二度と戦争を起こさないよう

にと語られるピースあいちの存在は大きいです。

ピースあいちには民間の女性が自分の土地と寄付金で建設され、ボランティアの協力によって運営されているため、外部からの圧力によって展示資料が変更されることはありません。

まだ、ピースあいちを見学されていない方は是非一度は訪れていただきたいです。

（報告 加藤理事長）



ピースあいちの情報

場所 名古屋市長東区よもぎ台二丁目八二〇
電話番号 〇五二一六〇二一四二二二
開館日・時間 火曜～土曜
一一時～一六時

入館料 大人三〇〇円、小中高生一〇〇円



二四時間テレビ （日本テレビ）より 車両の贈呈!!

皆さん、よくご存じの日本テレビの番組「二四時間テレビ」の厳正な審査のもと、ケアセンターほみ・児童デイほほえみの日頃の活動が認められ、贈呈していただきました。

車種はマツダ フレアワゴン（スロープ付き）三月一七日に高齢者生協に納車されました。

今後はご利用者様の送迎を安全で快適に行えるよう、大切に活用させていただきます。

